

轉教

1

2019
January

新年のご挨拶

水谷日在導師

信のとびら

菩薩の心で

1月のご奉公のすすめ

1月のお寺の行事予定

12月のご奉公日誌

聞信寺へ団参

七五三無事養育成長を願って

参詣将引コーナー

参詣将引のすすめ 根緒泉溪師

新年のあたり御祈願のすすめ 糠谷信章師

私のよこび

まさかの坂をのりこえて

就職成就

後続者育成活動報告

ホームページを活用しよう

家族の絆Q&A

何をしにお寺に行っているのか? その2



佛立本旨講妙應寺

New Year 2019

日尚上人御十七回忌

平成三十一年元旦 水谷日在

あけましておめでとうございます。

本年のご奉公が皆さまにとつて実り多きものになりますよう祈念申し上げます。四月には日尚上人御十七回忌をお迎えますので、改めて報恩ご奉公について見つめなおしてみたいと思います。

種々御振舞抄には日蓮聖人のご奉公にかける思いが語られています。過去にこの娑婆に生まれ雉になった時は鷹に食い殺され、ネズミとなったときには猫に喰われ、或いは女と生まれて男に迷い、世財の為に命を落としたことは数限りなくあるが、法華経の為に命をかけたことは一度もない、今夜頸を切られに行くが、これは数年来願ひ続けてきたことだ、今



度頸を法華経に捧げて、その功德を父母に回向し、その余慶を弟子信徒に分かちたい、と仰せになりました。開導聖人は、日蓮聖人のそのご精神をいただいて、我等のご奉公を回向第一と心得よ、口唱も聴聞も謗法を責めるのも回向せよ、とお示しになっています。ちなみに回向の心とは、自ら積んだ功德を他人に振り向ける、という菩薩精神のことです。

日尚上人は、開導聖人らしい伝承されてきた「敬いと喜びの心で現証御利益を現わす信心」すなわち開講本旨を守り抜くために、生涯かけて我々弟子信徒一同を佛立本旨講の創立に導いて下さいました。人生をかけたその御教導の徳を弟子

(2019年)

平成31年はこんな年！

来年は日晨上人御三十七回忌

昭和59年(1984年)8月31日にご遷化された田中日晨上人。

日欽上人から始まる昭和という激動期の中で、私たちの礎を大きく発展させて下さいました。その偉業を引き継ぎ開講本旨再興を目指した日尚上人。先師上人のお陰で今日の佛立本旨講があります。

大恩ある日晨上人の御三十七回忌は2020年に奉修されます。

その準備を今年から始めましょう。

日蓮聖人御生誕 800年を前に

日蓮聖人は、貞応元年(1222年)2月16日に千葉県小湊でお生まれになりました。

約20年間、様々な仏教を研究して、数ある経典の中でも最高の教えである法華経にたどり着きました。さらに、法華経の中でも本門八品に説かれた御題目、南無妙法蓮華経こそが仏さまの真実の教えであると、立教開宗宣言をなさいました。

御生誕800年の2022年まであと3年。毎年御生誕をお祝いしてれんげまつりを開催しております。800年記念の盛大なれんげまつりが出来るよう、今年から準備をすすめてみましょう。

信徒一同に与えて下さったのです。その御恩に報いるために、我々もご奉公を回向第一と心得ましょう。

ところで、いじめやパワハラなどの人間関係による苦しみを、かんけい関係有縁無縁の塔婆を建てて乗り越えた、という御利益体験が数多く報告されています。この回向の仕方を伝えることで他人の苦を救う

ことが出来ます。また、応援祈願のお看経によって他人の病気の苦しみを癒やすことが出来ます。

これらはみな、日尚上人の御教導によって教わったものです。そこに他人の幸せを願う一層の菩薩精神を発揮して、充実した報恩ご奉公をさせていただきましょ

菩薩の心で

■他人に施すという事

開導聖人の御教歌に、

へよの人に施すのみの功

徳ぞと おもへばわれ

にかへるなりけり

という歌があります。

他人に施すことで功德を

積むことが出来、その功

徳は気付けば自分に帰っ

てくるものですよと教え

てくださる御教歌です。

■二人の商人

その昔、紀伊国屋文左

衛門えもんという商人は、江戸

の街が大火事で丸焼けに

なった時、いち早く材木

を買いしめて高値で売っ

て私腹を肥やしました。

一方、大阪で大火事が

あった時、土佐出身の商

人福田屋清六ふくだやせいろくは、たまた

ま、仕入れた材木を積ん

で大阪に入港しました。

皆が高値で引き取ろうと

申し出ると、

「皆が困っている時に高

値で売ることとは出来ませ

ん。無料とはいきません

がいつもよりも安くお売

りしましょう」

と焼け出された人々の

為に安く譲ったそうです。

儲けに走った文左衛門

の晩年は極めて悪かった

そうですが、福田屋清六

は、その後も子々孫々大

阪を得意先として繁盛し

たということです。

■信者のあるべき姿

この二つの話は、仏教





でいう目には見えない功德の大きさを示してくれ
る良い話だと思います。

他の人のために役立つ、
困った人に手を差し伸べ
る、これが信者のあるべ
き姿だと思います。正統
な仕事をして儲けるのは

結構ですが、自分さえよ
ければいい、困っている
人からでも儲けよう、と
いう慈悲心のない行ない
で功德をつむことを忘れ
たら、それが苦しみの種
になってしまいます。

■現代でも

現代でも、大震災の時
に乾電池を買い占めて高
値で売るような者もいた
ようです。逆に、支援の
ために食糧を無償で提供
する心優しい方もいます。
信心をする我々は、全て
菩薩の心で行動させてい
ただきましよう。

■困っている人に

教区班内の方を初め、
身近で困っている人や悩
んでいる方の力になれる
よう、祈願や助行に励ん
てください。それが我が
身の功德となつて、より
良い未来に導いていただ
けます。

■お助行のこころ

来年度のご奉公は、「助
行」がテーマです。困つ
た人が居れば、お題目を
唱えて祈願をし、人の苦
しみを取り除くお手伝い
をさせていただきましょ
う。

1月のご奉公のすすめ

本年度の弘通テーマ「参詣将引」

今年、日尚上人御十七回忌をお迎えます。開導聖人の開講本旨を再興する道筋をつけて下さった日尚上人の御恩に報いる為に

も、家族皆がお寺参詣できるように、年の始めに新たな目標を立てましょう。

三、平成31年度役員申請

31年度の寺内役員、連合教区役員を選出し、受持ち講師の了解を得て事務局総務部に2月末日までに申請してください。信行相続のために若い方々に積極的におすすめしてお役を受けて頂きましょう。

今月の「随喜轉教」

敬いやお初穂の精神を教えてくれる信心を子孫に伝えることは宝を遺すに等しい価値があります。感謝の心や敬いの心を身に付けた

人間を社会に送り出したいというのが佛立本旨講の願いです。信行相続は値千金と心得ましょう。

来月の「ご奉公のポイント」

一、門祖会

春のお会式門祖会（御開山会）は2月17日（日）に奉修されます。奉修費、御供米料は2月6日（水）までに教区でまとめて寺務所にご奉納下さい。

日蓮聖人のみ教えを色も形も変えずに私たちに伝承して下さった門祖日隆聖人への報恩感謝の思いで家族そろってお参詣させて頂き

ましょう。

二、御降誕会総講

2月10日（日）午前10時半より高祖大士御命日総講に併せて高祖御降誕会総講が奉修されます。お祖師様のお陰に感謝して、お参詣させて頂きましょう。なお、御降誕の当日は各家庭でもお赤飯のお佛飯をお上げさせて頂きましょう。

四、平成30年度第三回信徒講習会

平成30年度最後の信徒講習会を左記の通り開催いたします。

テーマは「家族の絆Q&A、No.6・No.7」と「百日参詣体操」です。

2月4日（月） 9時半
2月23日（土） 9時半
2月24日（日） 9時半

都合をつけて進んで受講してください。

う。

1月のお寺の行事予定

元日	(火)	6時半	元旦会
		10時	六角堂初お看経
1日～7日			開講本旨再興祈願 朝参詣週間
3日	(水)	10時半	初総講・祝杯式
		12時半	教講初顔合わせ (場所：25日の正副教区長会場と同じ)
5日	(土)		教講御奉公始め (御奉公成就総言上)
		9時半	運営会議
		10時半	事務局長候補者選考会
6日(日)～2月5日(火)			寒参詣開始 勤行午前7時 (御法門午前7時45分)
7日	(月)		日教上人御祥月御塔婆申込締切
12日	(土)	9時半	連合幹事会
		10時半	後続者育成連絡会
13日	(日)	10時半	開講記念総講 (高祖大士御命日総講に併修) 授級褒賞「彰功の記」授与式
14日	(月祝)		成人式申込締切
17日	(木)	10時半	日教上人御祥月法要 (開導聖人御命日総講に併修)
20日	(日)	9時半	開講本旨再興祈願 口唱会 (担当：第三地区、弘通部)
		10時半	若い人の口唱会
25日	(金)	10時半	門祖聖人御命日総講
		12時半	正副教区長会 (一地区：和室 二地区：2階H 三地区：1階H)
27日	(日)	11時	成人式
31日	(木)		佛立本旨講初灯明料奉納締切
			初御供米料奉納締切
			寒供養奉納締切

聞信寺団参へ

第二地区副地区長

多摩教区

佐野亜希子

11月11日(日)に静岡聞信寺に団参させて頂きました。参詣当番の第二地区に応援参詣の方々も加え、総勢49名の御参詣でした。気持ちの良い秋晴れにも恵まれ、車中からは絵に描いた様な美しい富士山を望むことが出来ました。(写真①)

聞信寺御信者さんの笑顔に迎えられ、本堂一杯の御信者さんと心のこもったお看經をあげ、充実した気持ちでお参詣できました。

帰り道は心配された渋滞にも巻き込まれず、無事に団参を終えることが出来ました。

第二地区では若い世代の方で団参に参加して下さる方が徐々に増えてきました。団参の素晴らしさを皆さんに伝え、お参詣指引に今後も励んでゆきたいと思えます。

七五三無事養育成長

文教部

去る11月18日(日)、

妙應寺本堂において七五三無事養育成長御礼言上式がおこなわれました。当日は8名のお子さんが御参詣。御看經の後に御導師より記念品を手渡され、みんな嬉しそうな様子でした。(写真②)

御導師は「昔は、子供が病気になるはず無事に育つということが難しかった。現代は医療制度が発達し、そういうことはほとんど無くなったが、他の問題がないわけではない。日頃からご法様にお願いで進み、節目節目で

おかげを感じる事が大切ですよ」というお話をされました。これからも、子どもたちの成長を願う心を忘れずご奉公させていただきます。

また今年から、7歳以下のお子さんであれば、七五三に該当しなくても申込みができるようになりました。来年も、より多くの御参詣をお待ちしております。



2018/11/18



11月のご奉公日誌

- 1日～7日 開講本旨再興祈願朝参詣週間
- 1日(木) 午前10時半 開講本旨再興祈願総講を奉修
- 3日(土) 午前9時半 運営会議を開催
- 4日(日) 午前9時半 口唱会を事務局の担当で奉修
" 午前10時半 若い人の口唱会を奉修
- 10日(土) 午前9時半 連合幹事会を開催
" 午前10時半 後続者育成係連絡会を開催
- 11日(日) 団参・関信寺(静岡)を実施 担当は第二地区でした
- 13日(火) 午前10時半 高祖大士御命日総講を奉修
- 17日(土) 午前10時半 開導聖人御命日総講を奉修
- 18日(日) 午前11時 七五三無事養育成長御礼言上式を奉修
- 25日(日) 午前10時半 門祖聖人御命日総講を奉修
" 午後12時半 正副教区長会を開催
- 一 第一地区：1階ホール
 - 第二地区：和室
 - 第三地区：2階ホール

【平成30年度第2回信徒講習会】

11月8日(木)、17日(土)、23日(金・祝) 写真③

テーマ 家族の絆 No.4 お願いすると本当に願いは叶うの？

No.5 どんな願いでも叶えてくれるの？

新年にあたり ご祈願のすすめ

糠谷信章師



今年こそ、家族全員が 祈願を立てるよう勧めよう

■誰もが願うこと

人は誰もが、毎日健康で好きな仕事ができ、経済的にも安定して生きがいをもって日々無事に楽しく生活できたらこんな幸せはありません。一方、幸せすぎて信心を起こせなかったらこんな不幸せはありません。

■現実とは

しかし、現実の生活は、一生順風満帆で過ごせるわけにはいきません。社会や学校での対人関係や身近な家族の事や自分自身の健康の事その他諸々の問題、先々の不安など、決して

て生やさしいものではないので、思い悩み、悲しみ苦しみ、時として命にかかわる程の事もあるのです。

所詮、どんなにもがいても、苦しんでも、凡夫考えだけでは、身についた悪因縁の苦しみの連鎖から解放されません。

■ご祈願を

そんな私達凡夫のために仏様は日蓮聖人を通して、生きてまします妙法、御題目に願う道を受けて下さいました。

御法様に祈願を立ててお縋りする、それを

頼りに努力してゆく生活の有難さ素晴らしさを是非体験して頂きたいのです。家族が信心増進するよろこびを皆で味わって頂きたいのです。

先師は「祈願が立てられないような生活の仕方なら、牛方のいな牛、つまり放し飼いの牛のように、あちらこちらとさまよい歩いて、道草を食うような生活となること請け合いです。どうしても無駄があり不経済な生活で、悔いを千載に残す結果となってしまう」とお教え下さいました。

家族に祈願をすすめてお縋りしましょう。

参詣将引のすすめ



ているとのことでした。

或る八十歳代の方の、

喜びのお話ですが、大

雪になった時、雪かき

をやりすぎて、この為

に体が冷えて、又、膝

も痛めて次の日から、

歩けなくなつて

しまいました。

原因は膝に炎症

が起きてしか

も、水がたまつ

ていられましたが、ふと、この

ところ、怪我の為に、

お寺参詣が出来ていな

い事に、気がついて、

又、応援祈願のカード

も滞っていたので、明

日は何としてもお参詣

させて頂こうと決心し

ました。そして前の晩、

御宝前にそれこそ雑念

の入らない御看経を心

掛け、どうか途中膝が

痛くなつて、歩けなく

なりませんようにと願

い、又、孫娘の二人も、

御看経に加わってくれ

て、お拍子木を打つて、

ご祈願してくれたそう

です。

翌日、お寺までおよ

そ二時間以上もかかる
のですが、お寺に着く
まで、不思議と膝の痛
みは全くなく、階段も

軽々と上がる事が出来

て、無事にお参詣させ

て頂き、帰りも痛みも

無かつたとの事です。

この喜びを孫たちに

伝えたところ大変喜ん

でくれて、家族の信行

相続のためにもお寺参

詣の有難いことを伝え

ることが出来ました。

随喜されております。



平成31年 年回忌一覧表



第一周忌	平成30年 （2018年）
第三回忌	平成29年 （2017年）
第七回忌	平成25年 （2013年）
第十三回忌	平成19年 （2007年）
第十七回忌	平成15年 （2003年）
第二十三回忌	平成9年 （1997年）
第二十七回忌	平成5年 （1993年）
第三十三回忌	昭和62年 （1987年）
第三十七回忌	昭和58年 （1983年）
第五十回忌	昭和45年 （1970年）

ご回向の心得

- ・実家のご回向で母方の先祖が忘れられている場合があります。よく調べ、ご回向もれないようにしましょう。
- ・直系では曾祖父又は曾孫、傍系では、叔伯父母・甥姪などまで、ご回向いたしましょう。
- ・水子も忘れず過去帳に記入してご回向の志を持ちましょう。
- ・自殺・事故死・変死などにもご回向の志を持ちましょう。
- ・パートナー、恩師、友人、災害犠牲者、お世話になった方、従業員、重病で亡くなられた方、後を弔う方、いない人、御因縁の深い方などにも、ご回向の志を持ちましょう。
- ・何より、ご回向はさせていただき、自分の徳になります。
- ・「亡霊弔ひを待つ」（ご指南）

教区の再編について

妙証会・東部を、平成31年1月1日をもって、埼玉東教区（特別教区）とします。

平成31年 主要行事予定表



1月1日(火祝)	元旦会 事教院六角堂初御看経
1月3日(木)	初総講・祝杯式・教講初顔合わせ
1月6日(日)～2月5日(火)	寒参詣
1月13日(日)	開講記念総講(高祖大士御命日総講に併修)
1月17日(木)	日教上人御祥月法要(開導聖人御命日総講に併修)
1月27日(日)	成人式
2月10日(日)	高祖御降誕会総講(高祖大士御命日総講に併修)
2月17日(日)	門祖会
3月10日(日)	れんげまつり(高祖大士御命日総講に併修)
3月21日(木祝)	春季彼岸総回向法要
3月24日(日)	団参 聞信寺(門祖会)
4月20日(土)	日尚上人祥月御命日御十七回忌・佛立本旨講創立記念式典
4月21日(日)	事教院六角堂奉告式
4月28日(日)	立教開宗記念五時間口唱会
5月19日(日)	蓮華会錬成会
5月26日(日)	日歎上人祥月御命日法要
6月16日(日)	開導会
6月23日(日)	団参 聞信寺(開導会)
7月1日(月)～31日(水)	夏期参詣
7月21日(日)	夏季総回向法要
8月18日(日)	くんげ会・蓮華会合同御講
8月25日(日)	日晨上人祥月御命日法要
9月8日(日)	竜の口御法難記念五時間口唱会
9月23日(月祝)	秋季彼岸総回向法要
10月20日(日)	高祖会
11月10日(日)	団参 聞泉寺(高祖会)
11月24日(日)	七五三無事養育成長御礼言上式
12月8日(日)	蓮華会・くんげ会合同御講

後継者育成
お助行よい
世田谷教区 座間席



ホームページを活用しましょう

十月の第二地区の後継者育成助行はZさん席でした。Zさん宅は昨年住居が新しくなりました。善い機会と思いい後継者育成の為の助行席をお勧めしましたら気持ちよく受けて頂きました。お互いの喜びの思いが通じたかのように大勢のご信者さんに来て頂いた事は大変よかったです。

導師役のYさんはじめ23名のお参詣でお看経も話し合いも充実したのになりました。その主な話題は、「スマホでホームページ（HP）を家族に見てもらい、妙應寺の様子を知ってもらおうよう努力しましょう！」「信行相続をどうしたら成就出来るか皆で考えましょう！」という内容でした。HPは左ページの様な構成になっています。是非、ご活用下さい。



<http://myooji.com>

パソコン、スマホで左ページのような画面がでます！





家族との コミュニケーションに HPの活用を

御総講のご法門を聴聞できます



御会式のスライドも観られます



本堂・六角堂への道順



今月の御講幸修

平成31年1月 1月の甲御講は、乙祥月御講では、前には「ありがた

お知らせ

縁談 縁談12月号が11月17日に配布されました。

今月の予定

2019年 1月 元日(火)

寺内行事予定表

日	行事名	時間
1日(火)	1月の各教区委員会報告	10時半
5日(土)	宗務委員会	12時半
6日(日)	宗務委員会	9時半
7日(月)	宗務委員会	10時半
12日(土)	宗務委員会	9時半
13日(日)	宗務委員会	10時半
14日(月)	宗務委員会	10時半
17日(木)	宗務委員会	10時半
20日(日)	宗務委員会	9時半
25日(金)	宗務委員会	10時半
27日(日)	宗務委員会	12時半

宗教法人 佛立本願講 妙徳寺
〒113-0021 東京都文京区本願寺4-6-11
電話 03-5319-3490
FAX 03-5319-3491
Eメール info@myojouji.com
京車別院 事教院六角堂

「寂光の道しるべ」を見て、聴くことが出来ます



生きている間には

生まれてきて良かったと思える幸福な時もある。 → 幸せは 一瞬で過ぎてしまう

生老病死という宿命的な苦しみに耐えねばならない時もある。 → 苦しみには 長くさいなまれるもの

それを考えると **生きるとは苦との闘いです。**

日常生活で感じる多くの苦しみは、

人との関係が上手くれない悩み → 高気や死に対する恐れ

この先どうなるかどう、不安や心配 → 言わなければよかった、(後悔、後悔)

つまり **自分の心の中から作り出される苦しみです。**

となると **心の持ち方によって、苦しみを軽減することができる。**

まさかの坂をのりこえて

目黒教区 Nさん

胸部大動脈瘤手術後 に脳梗塞を併発して

めかな」と弱音を吐いていました。

私の主人は、6月20

日に胸部大動脈瘤のステント手術を受け、無事に済みましたが、今度は脳梗塞を発病してしまいました。

ちょっと弱気にも

一応、先生から三ヶ月もすれば元の通りになりますと言われました。一か月間は鼻からチューブで栄養を取り、ベッドで横になっていただけなので「もうだ

リハビリと

お供水さんの効果

しかし、一ヶ月が過ぎると、食事も口から取れるようになり、リハビリの為に転院することになりました。毎日、前向きにリハビリに励み、心身ともに回復してきました。担当の先生に、「もう大丈夫ですから家に帰ります」と、言うので困りました。

一ヶ月後、無事に退院。その日、病院から帰宅して、玄関に向かう14段の階段を休まず上るので、びっくりしました。

この御利益を 信行相続へ！

また、三人の子供たちも心配して、米国に住んでいる長男夫婦も御祈願を書いて送ってくれました。娘と次男も仕事の合間を見ては、私が主人に付き添いきりなので、色々気を使つて、手伝に来てくれます。

これを機に信行相続につなげたいと思っております。

9月10月は、訪問リハビリをお願いし、週三回、弱った足腰のリハビリをしていました。中々落ちなかつた体重も10kg以上減つたおかげで、中性脂肪や血糖値も下がり、飲み薬も減りました。お供水も沢山頂くので、順調に回復しております。

私のよろこび

就職成就

かながわ南教区 Kさん

遅い就活スタート

私が就活を始めたのは4月からで、周りに比べれば少し遅いスタートでした。面接やグループワークなど行

いましたが、思い通りにいかず少し落ち込んでいました。ですが、そんな中出会ったのが内定をもらった今の会社でした。

楽しいと思える会社

多くは、淡々と面接を行う会社ばかりでしたが、ここは、面接を

して「楽しい」と思えるような会社でした。その心持が功を奏したのか、順調に次へ次へと進むことができ、最終面接まで進むことが出来ました。

最終面接を自然体で

最終面接の日程は6月13日だったのですが、何の巡り合わせか、前日は家でお講がありました。緊張している私

に来てくださった信者さん達は「頑張つて」「面接は何時から？その時にお看経あげるか

ら」などと声をかけて下さったり、又、アドバイスも頂きました。

応援のおかげです

おかげで当日はあまり緊張せず、面接と言うよりは「会話を楽しむ」と言う感覚で臨めました。

翌日、早々に内定の連絡がきたので驚きましたが、とても安心しました。

後日お寺へお礼をさせてもらいに行くときのご信者さんから「おめでとう」「おつかれさ

ま」と声をかけてもらいました。嬉しいのはもちろんなんです。本当に多くの方から声をかけてもらえたので、少し照れ臭いとも思っています。

応援してくださった方々には本当に感謝しています。



六角堂ツワブキ (撮影 安藤照志師)

★こどもたちの会★

「何をしにお寺に行っているのか?」

<p>うと思 いました。 仏様の 教えに 従おう と。</p>	<p>ありがとうございます! そんな事 ないです よー!</p> <p>ありがとうございます! ① 若いのに いつもえらい ネ!</p>
<p>どんな 風にな 変わ りました か?</p> <p>ご信心に 再び出 会って からは 人に対 する思 いが 変わ りました。 ⑦</p>	<p>え〜!? そうだ ったん です か〜?!</p> <p>僕が ちゃんと ご信心 に 向 き合 えたの は、47 才の 時だ ったん です よ。 ②</p>
<p>人の 思い やりを 素直に 喜び、 たと え女 兼な 事 があ っても 許 せる 心 が持 てる 様 にな りま した。 ⑧</p>	<p>それが 変わ った の には 何 か 境 境 の 変 化 があ った の です か? ③</p> <p>それ ま で は ギ ス ギ ス し た 喜 ろ し ぶ り で 人 を 疑 い、 自 分 で 苦 し み を 招 き 寄 せ て い ま し た。</p>
<p>それは すご い ご 利 益 を 頂 き ま し た ね! ⑨</p> <p>そう なん です! 自分 が こ ん な 風 に 変 わ れ た 事 を 喜 び 思 い ま す!</p>	<p>お子 供 の 頃 は よく お 寺 へ 参 詣 に 行 っ て い ま し た。 ④</p> <p>ウ チ は 祖 母 か ら の ご 信 心 で ... ④</p>
<p>信心 の喜 びを 知 っ て い る 人 達 に 囲 ま れ て い る と 我 が 身 に も 喜 び が 伝 わ っ て く る の で す ね! ⑩</p> <p>この 喜 び を 忘 れ ない 様 に、 これ か ら も ご 信 心 に 励 み ま す!!</p>	<p>と、 教 わ っ た の で す。 ⑤</p> <p>敬 愛 の 心 で、 喜 び の 心 で、 生 き ま し よ う! ⑤</p> <p>お 寺 参 詣 の 時 に 聞 いた ご 法 門 で ... ⑤</p>

12月1日 御総講より

日尚上人のおかげを伝える

—— 水谷日在導師

来年は日尚上人の17回忌です。これまで日尚上人のおかげで佛立本旨講を正しく受け継いでゆきましようという精神でやってきました。そのご奉公を次の世代に渡してゆくという、そういう重大な役目があります。皆さんで、来年はお助行を中心にしてその日尚上人のお陰をできるだけつたえてゆく、そういう努力をいまから心づもりしていただくとありがたいです。

そのための御講についても出来るだけ時間や曜日を工夫をして次の世代の方が御講参りできるようにしてください。



轉教


平成31年1月1日発行 第20巻第1号 通算227号

編集兼発行人 山本久男

発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11

TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491

URL <http://myooji.com>  info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人